

区長会の要望を踏まえた議会方針を提出

鯖江市議会では毎年、区長会連合会会長会からの要望をお聞きし、定例会で理事者に問いただしています。

今年は、新しい取組として、同会からの要望に対する市の見解を聞き取り、市議会として課題解決に向けた方向性を示した報告書を作成し、令和2年12月21日に佐々木市長に提出しました。

地域の課題解決のため、市議会としても継続して問題意識を持ち、取り組んでいきます。

報告書は、下記の5項目に分かれており、佐々木市長からは、市内部で今後も研究、検討していくとのコメントをいただきました。



佐々木市長に報告書を手渡す帰山議長

報告書の5項目

- 町内会に係る個人情報と市の業務依頼に係る個人情報の提供について
- 市の町内交付金の見直しについて
- その他（地域の後継者育成、人材の掘り起こしなど）
- 町内会の関係業務と地区区長会業務の見直しについて
- 若者の定住と市内の均衡のとれたまちづくりについて

議会ICT化推進特別委員会

鯖江市議会では、令和2年8月に「議会ICT化推進特別委員会」を設置し、タブレット端末を活用した議会運営の在り方を検討しています。

ICT化を推進することで、より効率的で迅速な議会運営・議案審議を目指します。

ICT化でできる! こんなこと!

ペーパーレス化による経費削減

会議資料のペーパーレス化を推進することで、年間2万枚に及ぶ資料の印刷諸経費を削減!

有事の際のオンライン会議の検討

新型コロナウイルスや自然災害などにより、議員が会議場に参集できないことを想定し、オンライン会議を導入!

スケジュールや通知の電子化

現在、FAXや紙でやり取りしているスケジュールや通知を、メールやスケジュールアプリに移行し、議会運営を迅速に!

これまでのICT化の検討

- 8月 議会ICT化推進特別委員会 設置
 - 9月 ICT化のイメージの共有
 - 10月～ 導入機器の選定
 - 12月～ 機器の使用ルールを検討
- 今後、具体的な活用方法を検討し、令和3年度中のICT化を目指しています!



iPad (アイパッド) を使った会議風景